

平成 30 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 ヤマト・インテグリス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 杉浦 大助
 (J A S D A Q ・ コード 7886)
 問合せ先責任者 取締役管理本部統括 茂木 久男
 (T E L 03-3834-3111)

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期の第2四半期累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 連結業績予想値と実績値との差異

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	7,000	△10	△40	△55	円 銭 △54.74
今回実績値 (B)	7,571	△31	△66	△83	△83.13
増減額 (B-A)	571	△21	△26	△28	—
増減率	8.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	7,053	△22	△22	△61	△60.94

※ 当社は、平成 30 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1 株あたり四半期純利益を算定しております。

2. 差異が生じた理由

平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の売上高は、順調に推移しましたが、利益面では、人件費等の上昇により売上原価が増加したため営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも予測を下回りました。

※ 通期業績予想につきましては前回の予想から変更はありません。変更すべき重要な事項が発生した場合は適時公表いたします。

以上